

お知らせ

『福井県原子力保修技術技量認定制度』に基づく
令和5年度 第1回技量認定試験を実施します

「嶺南Eコースト計画」の一環として、福井県原子力保修技術技量認定協議会（事務局：公益財団法人若狭湾エネルギー研究センター）では、保修業務従事者の技量レベルを評価・認定する本県独自の「福井県原子力保修技術技量認定制度」を実施しています。

この認定制度は、原子力現場における保修業務従事者の技能レベルの維持向上を図るとともに、将来においても継続的に人材を確保し、原子力発電所における設備の信頼性の向上、安全・安心の確保に資することを目的とするものです。

このたび、令和5年度 第1回目の認定試験を下記のとおり実施しますので、お知らせします。

記

- 対象者** 福井県内に限らず原子力発電所で保修業務を行っている企業または今後、保修業務を行う意欲のある企業の従業員で、各認定区分に関して原子力発電所の保修業務またはこれと同様な現場作業経験を3年程度有している方
- 会場** 敦賀会場：福井県若狭湾エネルギー研究センター（敦賀市）
- 実施日程**

認定区分	会場	日程
あと施工アンカー作業	敦賀	令和5年6月28日(水)
		令和5年6月29日(木)
配管締付継手作業	敦賀	令和5年7月6日(木)
		令和5年7月7日(金)
- 認定方法** 講習および試験（筆記、実技）
- 受験料** 3,000円（税込）
- 申込期間** 令和5年5月17日（水）～6月14日（水）
- 申込方法** 申込書等（別紙1、2）に必要事項を記載の上、郵送又は持参により福井県原子力保修技術技量認定協議会事務局まで提出
* 詳細については、下記ホームページにてご確認ください
(<https://www.werc.or.jp/training/atom/>)
- その他** 電線結線・端末処理については、第2回試験にて、8月に実施予定。

お問い合わせ先

【福井県原子力保修技術技量認定協議会事務局】
(公財)若狭湾エネルギー研究センター
福井県国際原子力人材育成センター
国内人材育成グループ
原、桑野 Tel: 0770-24-7274

「福井県原子力保修技術技量認定制度」

令和5年度 認定講習・試験受験案内

福井県原子力保修技術技量認定協議会

1. 認定制度の概要

- (1) 目的 原子力現場における保守業務従事者の技能レベルの維持向上を図るとともに、将来においても継続的に人材を確保し、原子力発電所における設備の信頼性の向上、安全・安心の確保に資することを目的に、保守業務従事者の技量レベルを客観的に評価する制度です。
- (2) 受験資格 福井県内に限らず原子力発電所で保守業務を行っている企業または今後、保守業務を行う意欲のある企業の従業員で、各認定区分※に関して原子力発電所の保守業務またはこれと同様な現場作業経験を3年程度有している方を対象とします。 ※認定区分・・・下記(3)のとおり
- (3) 認定区分 以下の3つの作業・処理を認定試験の対象とします。
- ・あと施工アンカー作業
 - ・配管締付継手作業
 - ・電線結線・端末処理
- (4) 認定方法 ①新規受験者:各認定区分について、講習(講義・実技)後、筆記及び実技の試験を実施します。試験結果を踏まえ、可否を判定します。

認定区分	試験内容	
あと施工アンカー作業	筆記試験	あと施工アンカーの種類、固着原理、破壊形態、影響をおよぼす要因、許容安全荷重、施工要領、引張耐力確認等について出題。
	実技試験	金属系アンカー2種類(締付け方式 M12×120、打込み方式 M12×50)および接着系アンカー2種類(カプセル方式 M10×90、注入方式 M10×90)を施工。(工具等:日本ヒルティ製)
配管締付継手作業	筆記試験	スウェージロックチューブ継手の構造、施工手順、導圧配管および継手仕様、副資材、検査・保管方法、実施手順、不適合事例等について出題。
	実技試験	ステンレス(径3/8インチ)継手1個を施工。(工具等:日本スウェージロック FST 製)
電線結線・端末処理	筆記試験	圧着端子の性能、圧着接続における注意事項、圧着端子、圧着工具の選定・保管・保守管理等について出題。
	実技試験	規定時間内に裸圧着丸形端子(1.25sq、2sq、5.5sq、38sq)及び絶縁被覆付丸形端子(1.25sq、2sq、5.5sq)の規定数量を施工。(工具等:日本圧着端子製造製)

- ②更新者:各認定区分について、講習後、知識および技量の確認試験を実施します。試験結果を踏まえ、可否を判定します。

(5) 認定資格の有効期限

資格の有効期限は交付年月日の属する年度末から3年です。認定証に記載の有効期限の属する年度中に再度受験し、認定資格を更新してください。

※令和5年度の更新対象者は、令和2年度に認定を受けられた方です。

令和6年(2024年)3月31日が有効期限です。お持ちの認定証をご確認ください。

2. 申し込み

(1) 申込方法 受験を希望する日程ごとに、別紙1(申込書)及び別紙2(個人情報の取り扱いについて)に必要事項を記入の上、原則として各企業毎に取りまとめて、以下(3)の申込先まで郵送又は持ち込み願います。

注1) 写真は、無帽、無背景、正面(胸から上)を写したもので、本人確認ができる鮮明なカラー写真(縦4cm、横3cm、受験申込前6ヶ月以内に撮影したもの)1枚を申込書に貼付願います。

注2) 受験希望者数が定員を超過した場合、次回以降の受講となる場合があります。

注3) 申込書の記入内容等が事実と異なることが判明した場合は、受験できないことがあります。この場合、認定証を発行した後でも、認定資格を取り消すことがありますのでご注意ください。

(2) 受験料 3,000円(税込)

※「当日現金」または「銀行振込」で納付してください。また、納付方法は申込書の「受験料納付方法」欄で選択してください。

*「当日現金」の場合、領収書をご用意いたします。当日お釣りのないようお願いいたします。

*「銀行振込」の場合、各回の申込期間終了後に窓口様へ請求書を郵送しますので、指定の口座へ振込してください。なお、振込後の返金には応じかねますので予めご了承ください。

(3) 申込先 〒914-0192 福井県敦賀市長谷 64 号 52 番地 1

福井県原子力保修技術技量認定協議会事務局

(公財)若狭湾エネルギー研究センター

福井県国際原子力人材育成センター 国内人材育成グループ

<連絡・お問い合わせ>

TEL:0770-24-7274 メール: jinzai@werc.or.jp

(4) 申込期間

回	認定区分	申込期間
第1回	あと施工アンカー作業	令和5年 5月17日(水)～ 6月14日(水)
	配管締付継手作業	
第2回	電線結線・端末処理	令和5年 7月18日(火)～ 8月15日(火)
	配管締付継手作業	
	あと施工アンカー作業	

(5) 受験票 申込期間終了後1週間以内に、事務局より受験票を送付いたします。受験票等が届かない場合は、事務局までお問い合わせください。なお、定員の関係で受験いただけない場合は、別途事務局より連絡をいたします。

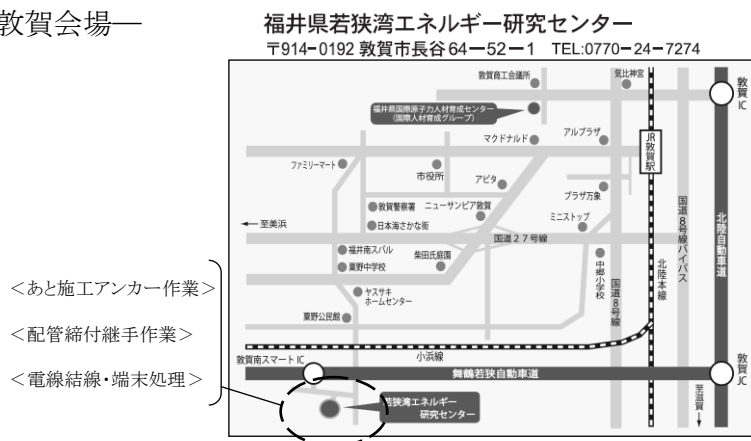
(6) 日程・時間 ※新規受験者と更新者で実施時間が異なります。

回	認定区分	会場	日 時				
			2日間のうち1日を選んでください。	新規受験者	定員	更新者	定員
第1回	あと施工アンカー作業	敦賀	令和5年 6月28日(水)	10:30～16:00	各日 25名	9:30～12:00	各日 25名
			令和5年 6月29日(木)				
	配管締付継手作業		令和5年 7月6日(木)	13:30～16:30	各日 20名	10:00～12:00	各日 20名
			令和5年 7月7日(金)				
第2回	電線結線・端末処理	令和5年 8月28日(月)	10:00～16:00	各日 20名	9:50～12:00	各日 20名	
		令和5年 8月29日(火)					
	配管締付継手作業	令和5年 9月14日(木)	13:30～16:30	各日 20名	10:00～12:00	各日 20名	
		令和5年 9月15日(金)					
	あと施工アンカー作業	令和5年 9月28日(木)	10:30～16:00	各日 25名	9:30～12:00	各日 25名	
		令和5年 9月29日(金)					

* 日程等が変更になる場合がありますので、若狭湾エネルギー研究センターのホームページ (<https://www.werc.or.jp/training/atom/>)にてご確認いただくか、事務局までお問い合わせください。

(7)会場 すべて敦賀会場(福井県若狭湾エネルギー研究センター)にて実施します。

—敦賀会場—



(8)当日の携行品等

- ・受験票、筆記用具は必ずお持ちください。また、当日、本人確認をする場合がありますので、運転免許証等の身分証明書をお持ちください。
- ・受験中は、携帯電話の使用を禁止します。電源を切るか、マナーモードにして各自かばん等に保管してください。
- ・講習テキスト及び実技試験に必要な工具類等は、協議会において準備いたします。
- ・**服装等は各自実技に対応出来るよう、作業服、作業手袋、安全靴等でお越しください。なお、「あと施工アンカー作業」ではヘルメット、「配管締付継手作業」「電線結線・端末処理」では作業帽の準備をお願いします。**

(9)試験結果の通知

後日、協議会から結果通知を郵送させていただきます。(認定者には認定証を同封)

3. その他留意事項

- ・本試験において怪我等の労働災害が発生した場合、協議会及び試験会場では一切補償いたしません。損害保険等に加入しておられない場合は、国内旅行傷害保険等に加入していただきますようお願いいたします。
- ・当日は、**開始時間の10分前までに受付**をお済ませください。(開始時間30分前から会場にて受付します。)
- ・昼食については、各自でご準備願います。

作成日 年 月 日

福井県原子力保守技術技量認定試験 申込書

認定区分	第 回 あと施工アンカー作業 ・ 配管締付継手作業 ・ 電線結線・端末処理			
	新規 ・ 更新【認定証番号			
会場	敦賀 ・ 高 浜	日程	令和 5 年 月 日	
受験者	フリガナ 会社名		原子力参入の有無 有 / 無	
	事業所・部署名		企業窓口担当者名 (連絡先) 電話・メール 本人顔写真貼付 (無帽、無背景、正面 (胸から上) を写した もので、本人確認が できる鮮明なカラー写真 (縦4cm、横3cm、受験 申込前6ヶ月以内に撮 影したもの)	
	所在地	〒		
	電話番号			
	FAX番号			
	(本社が福井県外の場合) 本社所在地	〒		
	フリガナ 氏名			印
	生年月日	昭和・平成 年 月 日		
	個人の場合の連絡先 (電話番号・電子メール・住所等)			
原子力発電所の保守業務またはこれと同様な現場作業を通じて 経験された「認定対象 作業区分」の実務歴				
No	従事場所	従事した主な工事名・内容	従事期間	
1				
2				
3				
4				
5				
6				
実務経験年数 (従事期間の合計)	年 (3年程度あること)			
職種	電気・計装・機械・その他 ()			
特記事項、備考				
受験料納付方法	当日 ・ 銀行振込 (銀行振込の場合振込後のキャンセルについては返金には応じかねますので予めご了承ください)			

※「個人情報の取り扱いについて」を添付すること。

福井県原子力保守技術技量認定協議会事務局
(公財) 若狭湾エネルギー研究センター
福井県国際原子力人材育成センター

個人情報の取り扱いについて

福井県原子力保守技術技量認定協議会 御中

私は、福井県原子力保守技術技量認定協議会（以下、「協議会」という。）の運営業務（以下、「本件業務」という。）を行うに際し、私に関する個人情報の取扱について、次の通り同意します。

1. 協議会において、私に関する個人情報が、技量認定の実施、合否の確認、合否結果の関係者への周知、技量認定講習等の実施、技量認定資格の管理等、協議会が実施する業務を円滑に遂行するために利用されることに同意します。
2. 本件業務に必要な範囲で、私に関する個人情報が、協議会、協議会会員各社の全てあるいは一部を経由して、これらの全てあるいは一部に提供されることに同意します。

令和 年 月 日

氏 名 _____ 印